



え.みえこ

ろりぽっぷ幼稚園 週刊園だより

ろりぽっぷ

2021年12月3日1187号

幼稚園 048(794)3104

HPアドレス
<http://wakuwaku-dokidoki.com>

(添付手紙)
・全体父母会・帰りの会
見学のお知らせ

幼児期のわがままについて考える ～わがままも言えないようでは～

ハラハラと風がないのに けやきの葉が舞い落ちて、しばし見とれてしまいます。急な気温の変化に秋が終わったと感傷的になってしまいますが、子どもたちは落ち葉を使った遊びに大盛り上がり。ろりぽっぷ子の持ち味をいかに発揮しています。

さて、今回は幼児期のわがままについてです。“わがまま”とひとくちに言っても、何をわがままとするかは、大人の価値観によって大きく変わります。ちなみに園では、わがままという言葉は保育者の中ではあまり耳にすることはありません。私たちの中では、わがままするようになるには、やっと心を開き、自分を出してくれるようになったと評価するからです。むしろ、自分の気持ちを押し殺し、大人の言う通りにしか動けないお子さんの方を心配しています。大人の思いを察して望んでいる通りにしようとするよい子よりは、わがままする幼児期に自分の思いを表現できる方が安心できるのです。

しかし、わがままする過ぎるということがあるのも事実で、親御さんも頭を悩ませるところだろうと思います。幼児期は、幼ければ幼いほど、何でも自分の思い通りになるのではないかという思いを持っているものです。そうした気持ちは、自分にも出来ないことがあるという現実と直面することで少しずつ変化していきます。ところが、大人が手伝えることにより、何でも思い通りになるような生活ができてしまうと、思い通りにならないことが我慢できなくなります。これが、わがままする過ぎるという状態です。自分の思いを表現することも大切ですが、思い通りにならないという現実をだんだん受け入れて、気持ちの調整ができるようになることも大事なことです。

こうした気持ちの調整ができるようになるためには、大人との間だけでは難しく、子ども同士の遠慮のない関係が必要です。なぜなら、どうしても大人は子どもに合わせてしまい、いわゆる過保護な状態にしてしまうからです。子どもの世界では、それぞれ自分の思いを表現していくので、必ずしも相手に合わせるとは限りません。現実の生の体験の中で、すべて自分の思い通りにはならないということを理解していくのです。そういった経験を通して、自己表現と自己抑制を調整できるようになっていくのだと思います。たくさんのお友だちと遊べるようになれば、次第にわがままする姿は消えていくでしょう。

“わがまま”と言うと、どうしてもマイナスのイメージでとられがちです。でも、わがままする言えないようでは、もっと困るのです。幼児期に聞き分けが良く、手のかからない、いわゆるよい子の場合、思春期になって爆発することがあり、親子共々苦しむケースが生じています。

わがままする言ったり、反抗したり、親を困らせたり、そんな姿をむしろ ありのままの自分を出している喜ばしい現象ととらえた方が良さそうですね。
(園長)

行事予定

6日(月) 春日部お話の会(年長)
7日(火) ピーカーブ
ラッコクラブ

17日(金) おかし作り
20日(月) 誕生会
クリスマス会
ランチ終了

※年長 8日(木)までにフェイスタオル(1人1枚以上)を幼稚園まで持ってきてください。

冬休みの 預かり保育について

預かりスタッフ3人体制で行います
<期間> 12/23(木)～1/7(金)

※土日と12/9(水)～1/3(日)は除く
<時間と費用> 8:00～18:00
1時間100円×利用した時間
<持ち物> 弁当・水筒・上ばき・着がえ
コロナ健康観察票
ご希望の方は事務所までご連絡
ください。当日まで受け付けます。

来年度の バス利用について

来年度のバスコースを作成するので、変更のある方(朝バスなし→朝バス利用、送迎→バス利用など)は、12/5(水)までに事務所までお知らせください。

新しいお友だちが 入りました

さくらんぼ



落ち葉のお布団
あったか～い

2021.11.29



あ!!
この飛び方
何かしらに似てる～!

